

# ピアサポートゼミナール 最終報告会開催！

3年目となったピアサポート学習会  
「ひきこもりピアサポートゼミナール」

「当事者同士の支え合い」という新しい可能性について  
今年も多くの学び・発見がありました。

学習の成果を地域の皆様にご報告し  
一緒に交流する会を開催します。

どなたでも参加可能です!(^▽^)

## ★開催案内★

※申し込み不要です！

日時：2019年2月17日（日）13:00～16:00（開場 12:45）

場所：神奈川県立青少年センター3階研修室②

参加対象：どなたでもOK！

内容：第1部…基調報告「ピアサポートとは何か？」  
「ピアサポートの可能性について」

第2部…学習会参加者からのご報告

第3部…皆様を交えた対話セッション

参加費：500円

主催：ひきこもり当事者グループ「ひき桜」in 横浜

お問い合わせ：hikizakura.yokohama@gmail.com



## ＜ピアサポートとは？＞

「似た経験のある人 (=ピア=peer) 同士の支え合い」という意味です。身近な例だと、ママ友同士の集まりや、セクハラ被害者達の団結 & 共に問題解決に向かう活動などがあります。

精神医療の分野では、時に投薬やカウンセリング以上に大きな効果を発揮することもあり、海外ではこの活動に準ずる者を「ピアサポーター」と呼び、正式な職業としている所もあります。

【治療者⇄患者】、または【支援者⇄利用者】といった一方的な関係とは異なり、その理念は「ヘルパーセラピー原則 (=助ける者が最も助けられる、いわゆる“情けは人のためならず”の原則) 」に基づき、お互いにリカバリー (=どんな形であれ、その人らしい幸せを手にする事) を目標としています。「自発的」、「対等」、「互恵的」といった特徴もあり、過度な期待や依存の関係に陥らないよう気を付けている点も重要です。

## ＜ひきこもりピアサポートゼミナールとは＞

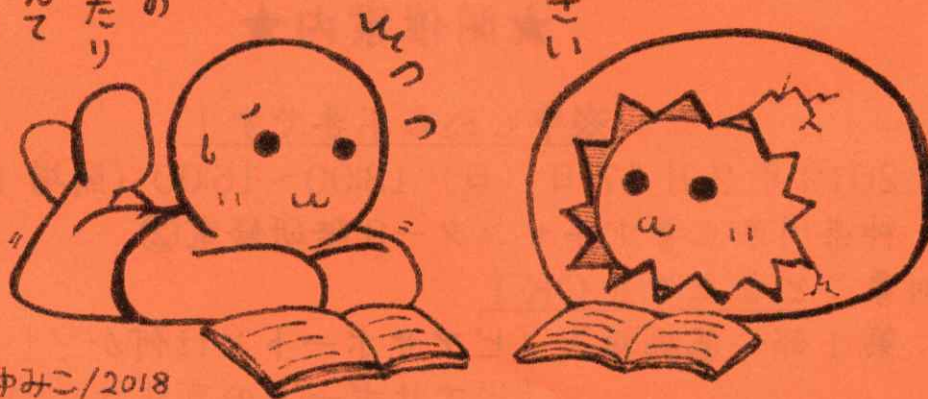
主催運営メンバー・参加者全員が、ひきこもりの当事者・経験者のみで構成される、ピアサポートについて学ぶ連続学習会のことです。アメリカとカナダのテキスト (翻訳版) を使って「ピアサポートとは何か」、その理念や、経験に基づく効果的なアプローチ方法等を、少人数演習形式でじっくり話し合っ

て学習します。(※ひきこもりピアサポートゼミナールは、公益財団法人かながわ生き生き市民基金第9期福祉たすけあい基金事業の助成を得て開催しています。)

ちゅー！ そんなに  
自分はカラに  
入っていた時  
そうやって他人の  
良い所見つけたり  
学ぼう！ たなんて  
全然できなかつたよ  
こもりの方こそ  
色々教えてね

梅木先輩は  
カラを  
出られて  
素晴らしい  
ですね  
色々教えて下さい

イメージ  
キャラクター  
こもりん(右)  
梅木先輩(左)



©うのゆみこ/2018

### ＜共催・後援＞

ピアスタッフネットワーク、ヒューマン・スタジオ、ピアカフェ夢こもり、  
ひきこもりプレイス多摩、NPO 法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク、  
NPO 法人ウィークタイ・神奈川県立青少年センター